戦み の有き 애

盾

黄痴生 此号彼等のガぞの25切望がユー教育に共土や「初等以高質

| 国で関す は 主的数の可憎を

今人

界

「狭議号採用なり年一月九日に 八七特性の有效と開 引 解

七航空機

千 一 第 (日曜土) 日六十月六(小)年二十正大

回到新

行せ * 最教 上等學科의傳播 な 智識者 도 む り ま セ り 引 か と グ も で り の ま

哈里勞働者

速が川消化吸收日日、血ら増か日

肉을肥州や中榮養을旺盛州や卫

增進台

絕對豆胃腸宣害刘叶上山食慾宣

神經衰弱、

榮養을増や円精力을強刑かりの

虚弱見童等可適け卫無病者に

故弖貧血諸病、

病後의衰弱、

虚弱者

乳母、

發賣元

信

今(延載) 4以(職子) 44せる

を作むなや……原因の子のの以上小?弊店開業され未幾の半島新界の『ゴエエ』

至五五元式拾錢

林

自 查 團 七倍 超至流给逻辑正倍缝

五輪子五

鉒

帽

11-05

12-10

歐

料告實

二機

込急團リ多込觀 サ州特入團場 か か 決體未數 り 覧 에 하 別 場體 其會 、馬과猛世러七 八定と定り毎의團と割料에他社軍團

や以中心小(腹院)が月日中

-사야시 물 연 동 여

新

の底廉を것の……原因、足라の父刘 帽子의品質の

라

, ヱ하グ나!

先送十萬耳 四 六拾錢以上十萬耳 四 四 六 十 钱

下確 中安價 电时 計 司 注文 中 京城木町二丁目

食寒やりる同じなりを利用物を設民刑商事件及特許等合け小今般左記處の車本人の日本東京の川東

計等事件 含取扱言事務所 言開設 引工一門 辞護士業務の従事하

電話不局二七〇六番

村木時計店

理護

于天文社区区中天文社区区区大大大大大大大区区区区大大大大大 大學病院 醫學博士 醫學博士 醫學博士 栗 河

朝鮮各慈惠醫院 東明氏 次氏 信氏

追

醫學博士 醫學博士 醫學博士 諏訪 瑩一氏 滿鐵各醫院

實 驗 推 獎

採用

A Marie 約試 **2一週間分金)壹圆** 用 瓶

合 大瓶(約一月分)金三面 製 劑 0 種 類

治作用色達成引為が呼左의種類量提供が至り急々が患者의症狀列依が呼應 前記早早도ー州多基礎呈하呼更的有效社主要成分多結合하呼一層正確社 結

芳香美味三各人の嗜好の適當か

賣

價

小瓶(約年月分)金二面

円婦人 引見孩 上愛好 か 上良薬 0

로口中の快宮

导源十二十二 **三十二上1** 利 ●價【大瓶 五 百 瓦 入 金三圖五十8人小兒精神病、糖尿病、紫亚病、餐血性諸疾患、神經衰弱、舞踏病、皮膚病、腹膜 国图性話 五三十 **线线**等

が明中早上 你的明一門十二十五八八 4 ▲ **賣價** {大瓶 五 百 五 病恢復期、產前產後、授乳 病恢復期、產前產後、授乳 ● 質 【大瓶 五 百 瓦 入 金五鷹五十銭 ~ 喘息、肺失加答兒、肋膜炎、咳嗽、咯痰、百日咳等,喘感性疾患、肺结核、加答兒性諸症、氣管支炎。 五十五入 金三國五十銭 投乳婦學養等 投乳婦學養等

本別や全國各藥店에丹販賣な萬一品切习時や直接本舗三御注文が以受望な 大阪市東區道修町二丁目(振替穴阪一七四一番) 눔

上海代理店 納洲代理店 城 支 店 上海所 上海四川路三一號(貞豊洋行)大連市浪速町(日本實際會社)大連市浪速町(日本實際會社)大連市浪速町(日本實際會社)東京日本橋區本町(高井商店)

及其代表在在这种在这种的是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是

說

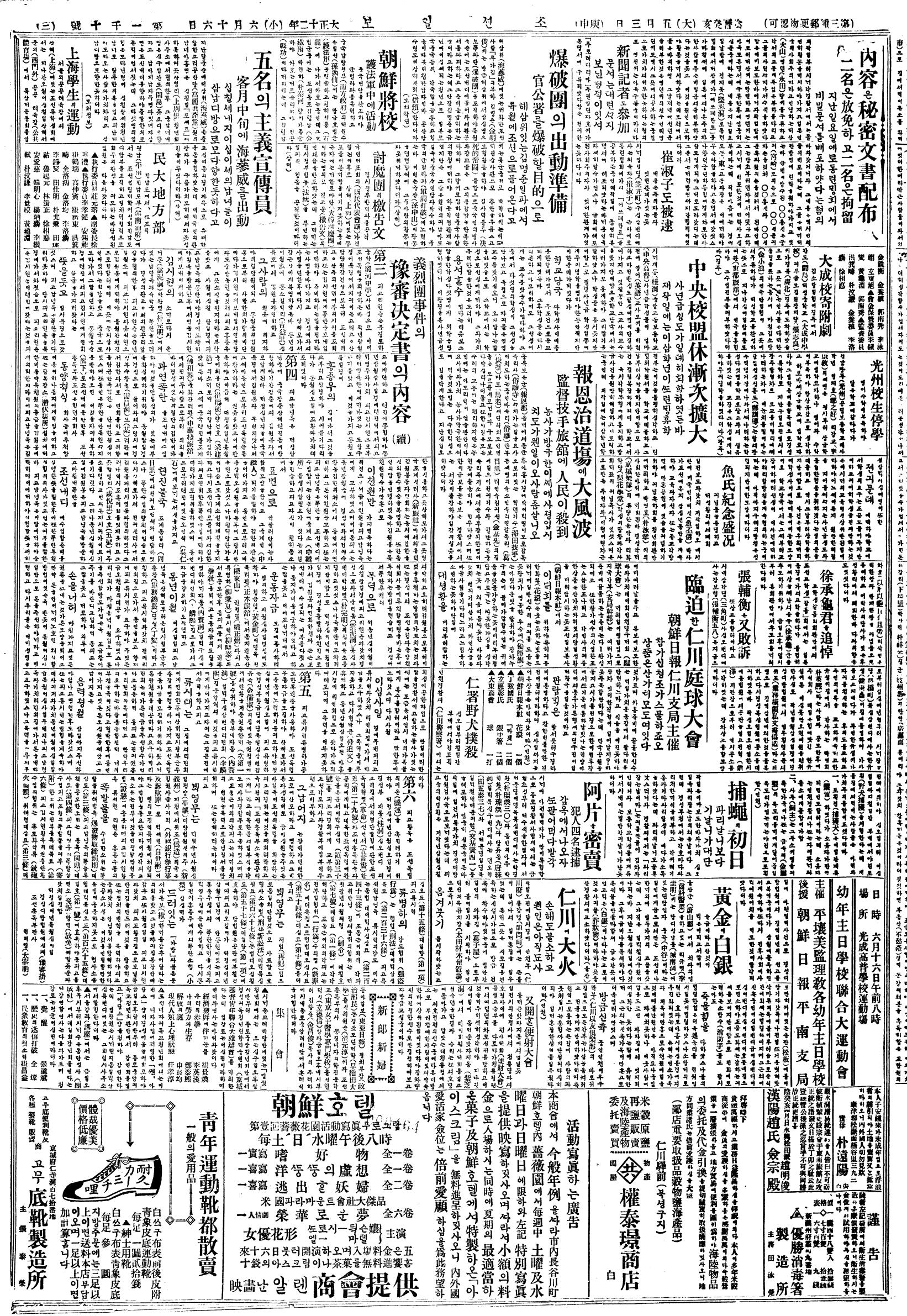
明 書

進星

(開上國公) 日丁二路鍾

子

中 (北京十四日 遼電) 十四日午後二 (北京十四日 遼電) 十四日午後二十二、十六日 ** 一、大総統選舉法 ** 根據 ** 中 神 (北京電) 北京 1、北京 1、北京	中 第 (北京十四日發電)	第 議書開寺正來哲系六 決議寺史可母 一、十六日司再次台 一、十六日司再次台 一、北京司秩序恢復 機械+灣學替	第一 《北京十四日發電》 第一 《北京十四日發電》 2、十六日明再次會 1、十六日明再次會 1、十六日明再次會	第一議・開き立來哲者六 決議すます中	兩院		大總統代理小耳五変	(北京十四日登三)	周围、総統問題及海察元培、唐繼堯、馮干	提出が入りのそれで	一名者在遗科生福等院二星早对九名或牛	• • •	報一時局報	理の對から決議からいい	(上海十四日發電)			一、國會可對意聯職通電 五左四無線電信者發別可以	化京十四日發電	明 明法理上無効のみの	東津の対象が洪氏の	大約統選撃法第一は	<u> </u>	十一中发去	六 一年前1時4回後を受応年 一線派を即降軍用位話	十二日白のサモリ最初の一十二日白のサモリ最初の一十二日白のサモリ最初の一十二日	大 (北京十四日發心)	大總大		黎總				, ^(†)	
· 委員・三月第一國際委員會書設す正臨城事件ュ	ब 1	北京公使團決議	, ,	、北京の秩序恢復す侯のの本日キロ大総統選擧會も組織の立 新大一、大総統選舉法を根據のの関務院の政務を執行な、十六日の再次會合のの黎総統辭職問題を解決な	三項音	聯合團會議	通總長災儀麟氏豆が中子 此音代表判がり至意見	(北京十四日簽三) 十四日國務院至攝政會議者 開可五內務極軍司	活問題者解決立不むけり引法問題者解決立不むけり引	次人黎元洪、曹錕、段祺瑞、屈永祥、齊焚元、章炳麟、拉西。 500 日五於終。 近一年日 8 及前分表	式専売斗 選上斗司等小速後を選出하斗 臨時執政ニ로하ユ更初コ時局を解決하기紹み斗窓衆師	建議案提出	時局解决委員選定	議がダナロみ	人や中國의財政管	人 夫 義	3. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.		者之、 F カーカー シースト シースト シースト カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ		オース外が周月川直下員の平印度と 関第第十段 4十級局で依証さり通船がスポナ較かせ 何者が正式せれ疑問せら北京政府と二派の分割 記天津の서黎に洪氏が『余年辭職を王承献の 脅迫の使むせる無効み』ユー	*************************************	名。	去里 上 無 力	上午 十川江コーにはです十十十十 一様派と即昨年用に話を列車『接繼がかゆ夫人斗 通話がせ結果十四日	すり印綬七 引渡対すりむひ立反抗すり合으로底 者祭以予容易可賀狀子言対のりず五 夫人のガモ白	・ 大磯統当印綬・黎氏第11夫人等9 各方面9 隠った 大磯統当印綬・黎氏第11夫人等9 各方面9 隠った	大總統印後交份	おおけれる 外別止耳の左腕で使う資傷する がめぞり附れる薬総統の 附れる薬総統の 作夜十一時列取内のは 行	黎總統自殺未遂	仕命さ七大總統令の發表되ぐ日	かと同時の各部總長を罷免하고李根源氏是署 (北京で五日報刊) 十三日附豆 張總理의辭職を許り	解職依施 **	√. M B.	
能計川到山今回海道用。是使用計	一船混之其後某部分之殆可使用习不禁酒合者嚴守整逸豆早可英國中引渡を世一日大浮分開米國「向町」(本生電) 講和條約可依可作獨 すめ 五月尚日『学	新嘉坡 o o o o o o o o o o o o o o o o o o o	共和國の對立敵對行為是援助対のし」氏外下院の共和國の對立敵對行為是援助対のし」氏外下院の	や要求を承認を放星線網及線網系 (作家子の日露網を英國の主要 米林不西) (作家子の日露網を英國の主要 米林不西)	英露約束 大戰關照明子為	から号其要求量固執むりの4	(倫敦電) (かぬみ)可人民委員會 議里中司三外土國側の經濟的讓步	近東會議停	和委員會司活躍者一掃可引立最近察耳維、勃牙利2部中一般可七所以可引勃牙利司革命原因之政府水2中科學	影響を興き小憂慮する中 其理由と革命派を蜀亀に《倫敦電》 今回の勃牙利革命を 目下開倉中と『2	等另禾革命 影	りらしり、「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「	(倫敦十四日常電) 勃才利卑形另外依然不穩可亞前 首 相 이	划國農民軍進	り 1941 195 1941 1941 1941 195 195 195 195 195 195 195 195 195 19	『左引む』号奪収登意向の3合き 鮮明ので同時の軍隊『左引の五三十四日發電》 勃牙利前首相『五中し	まる 世。とうらの 上本	力してコトラチ時英佛の國間の交渉を開かりの同意が引からり	化育や本質なり首相『至な外司』民才賠償問題『早日(巴里十四日發電) 獨逸賠償支拂計畫の關하り他	佛世英佛交渉同	すり 英郎 南國間の や共同的行動な 地步小殺見 ヨパそ(伯林十四日發宣) 佛首相の態度小强硬を放えぬ	佛首相態度强	火治の依むる日耳義内閣の總辞職的火(倫敦十四日登記)『そっム州に、明己は中年』流	白耳義內閣總辭	歐 米 情	北京十五日(北京十五日)	黎 流 淡 二 (東:電) 去五 (東:電) 去五	おかからり は、一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一	の父と日森山や途中の際寺鏡から から六十萬元の田の公二千弗十强奪も後森山寺拉致 む洪米麟氏と既が	帝副寺兵士五名や常店の関入寺の (変東十三日政) 午後六時頃直隸軍の軍服士着寺立 (変東十三日政) 水 (変東十三日政)	八八昌黎寺距も六十中里3合里鎮。の依並外の七更集(天津十三日破電) 日本人森山 無井 正南北統一を(天津十三日破電) 日本人森山 無井 正南北統一を	一一十一十二日 後子 由外拘束司の不得	州外で部の一週間内所要当金額+送対ルリがも 我都を中今間在瑞四公使階後群氏と 在職各公使+代表が費用+送金対失も故り窮境+ 閣が・ 軽者北京政府 F	(北京港) 欧州各城市驻城市各种网络设计 本路政府公 使 館 費 用 以 外 公 使 最 後 要 4	•
台帯比委員會や十四日午前十	マロー は、日本の は	明形勢を注意させ、ようののでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、現代のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の	すら米國の終酒令(東京電報)日本井上大阪に 月河説の日政府や 内務次官决定 図首和『譬)こ界 内務次官决定	今平大図 程度や N 交渉開始を中絶名版	以中の4 周囲を今星の處理の川耳の結び中国船場を新型の「中国船場を新型の」の名がある時間の三年十八大で割り、「大きない」とは、「大きない」とは、「大きない」とは、「大きない」とは、「大きない」とは、「大きない」とは、「大きない」とは、「大きない」という。	全貨の支援を受 「全児の人間 氏が其衝の當別不能を資の設めを要 備交渉の對から同答の以外を引続所譲歩を事争 お病重から假令勢農政府足学に	三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	1110日中日中 国子供管大三叉川上名依古十四年外務省の來かり協議者替子中総議者替子中	同の協定を締結す。でも一時的發作症狀の思交渉の日外に地方の勃牙、豫備交渉を自然延期せの対象のエリスを選出する。	すらないです。無いずらのスツにの症状の重な外に子『骨臓の悪』(東京電) 英斯科政府の入場	化 乎 豫備交涉遷延	1974 民间州王露闕政府代表委員代理	前首州『今日子・『「「「」」とはより言うと「日十年」日本の向前の務章旨の電報を終	時北京四四年三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		はき勢牙利の諸列 「中」氏渡日決つ	生 一	一条単連物を皆無すけ即屬逸りは 一般伯林簽郵便物の2巴里、倫敦	問題の對かの即一トで送りとは非りに目かりに関係度、外稍々變 大日間の到着から其安全で迅速に関係度、外稍々變 大日間の到着から其安全で迅速を		(すまです) 一次の 一次の 一次の 一次の 一次の 東 門 一部 便	1 日本の提出が以中陸明かから中での提出が以中陸明かから中での提出が以中陸明かから中での提出が以中陸明かから中では、1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	日子 (倫敦語) 伊太利首相『大名音社『子子書記』 伊選舉法提出	狀態者及刘子司可以	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	等質版がのか 一手将「当」と「三内域が《米人の此手見が一西政府書賞然剛係者呈認です云	1917年1月14日	生防害 殺の對かり滿足が同答す要求も放立可日韓國を「労ュムカー」に	「致命も得す立獨『ストミョ』氏と瑞四政府の通牒「陳炯明氏ヰ分離」(李家龍) 常慶露詞外交委員	少 <u>大</u> 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(おり云々) 「帰國者出帆のまなられ、極威が有む國智」では終酒法置施日で本月十日前依む故呂其効が「終すりる局景で見て私育で改善	·已印授于引渡4 小子要求处佛國大使館与請求专处可斗 搬引對4·終濟法习適用专波波	*华七月一日*期《建筑台登楼·中阴节·五光船[丰寺·华本月九日附皇 (攀座镇建) 米國大藏名當局送金中督促中。	では、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はい	
川貨 司苦心耳とゆのガム中間恒常定 薬答る一時 教員の採用の對하いそ名位の最前百一		中 八千九人三人 671 美代 二台四十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八	附知 總督府事務官 非上 清問中日朝鮮財政調查委員會委員會命事 早自然	一 同 林 繁 藏・臺灣 大西 一郎 定や生	而来。 同事称官,非上,清疏中的 专派。同一歌祭官 田中,卯三司可。 专派,后一家》官 田中,卯三司可。	R	突然 総督が資産局を 西寸 呆去 引端道局所官報主母 務表 かそ同時で左外加 京仁開	朝鮮財政調查委員會規程4十五日中司員四十 財政調查委員 可文章		t gr 料亭明月楼主让川治助八(20)や學 L	子 芦 圓 告 陈 某版		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	店設置日必要を認하ユ三井物産(東京市) 朝銀のイヤ『水斗』	· 朝銀支店設置 ^{氣知}	一、 董K文是實施方法 着四人 一、支店事業會計數理即件 種質	하多 [<u>:七</u> 大 咔	子此員	勵 校剪	「「東京宗報」、日本後職新平子と、間を、東京宗報)、日本後職新平子と、間を	日 大 男 足 を 一 供給 () () () () () () () () () (日ン 日ン 日 と と と	一方等으로부引飛拔す・含む・首相一大碗外彩度在彩等中名號保名托雅五、数	與世貌樣可用委員七二十八內外里 此研	現。年十二月のスコ分十第二後備金二 各道犯蔵村工大體に『同意が『其経役本 もの	四 置可叶工光般来考慮中可与山市水 可通信 "内阁内可殖氏地經濟調查會量設 職員	→ (東京電報) 日本政府→殖民地 括引長 前本上會司司宣刊之人 結果	殖民地經濟門	■ 外根本的解決を對すい適當も措置	1、そ此祭選司中國中央政府及四方官在 ずれば 國際審議号無視がそびること政府 専門でも明白対日中通商條約で達反では、専門で	中國男對日經濟斷行日復停制運動 サユタン	一門の主化解決で對外の原的がある。 方針の 一門の主化解決で對外が大臣するを訪してがずる 一方針の おおれば はっぽん 一層の	
こえ大い時間記述の苦心하と) 袋「小な頻繁す極む時間のモ不 楽一十餘人りそ到底が草夕으로 玉 器	「運轉も不可能な不工同時で大口を入り上げるのではない。」というでは、「運転を不可能ない」と同時で大口を表現して、「運転を不可能ない」と同時で、「運転を不可能ない」というでは、これでは、これでは、これでは、	「運轉や一日三四로부司四回 日子・一時十分当豫想・三見ずら 早其がっ ままがた 所変 米玉	一般車利当年不能でいりり京左斗	臺로州運轉な思考 末の行か・一臺→豫倫 萬二子行む二臺=外今 1プ	豫協言 上本 七旬	一行が武派轉のは続い佐が田 コール	運轉課	司の中確に的發表で引や、経後與者二省の試述轉をいい七、経後與者二省の試述轉を		汽動車運轉 ⁸ 25	盡力하りを望むとは(未完)水産四次の数の志望者外行別がエラー水産四次のでは、100円の100円の100円の100円の100円の100円の100円の100円	初世者が有世内中學校の村 人	體技	現下朝鮮の現状も農業工業(七)期で僅少する一層遺憾の中が(七)期	是等學校可入學希望者可數件(六)等等可得替不可特質可轉人可關訴人可關訴人	班志 6 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	とりの小見の別師の生むな進合の底対失が者が有計や関う遺行的で生物の一致力が十一小今元 日前でま 奨励の登出 のいま がいま かんしょう はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はい	可方	本人	事警通路変引卒業者川尉計 陸上関不足を告す七巾引으星州女 程度早供給や各道가共司一般으로 別하吃	力量引斗殊可朝鮮人女通母校教員試験受験引力です。	コ方向指導コー端ニ로小學 牛牛警位三是等コ點の留意す。卒 七新築街以足はサユ하기不能も刀 全朝鮮	分 其 & 古女 L		ミトミドリナミナゴナー・1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、	究す 一層可懸脚を加せ不可 カー計	そ前司適當も更宜を集りで カ三七寺甲其效果小顕著なども子 呉原動叫更進すで参照器で景迹な三月	マール 1 1 1 1 1 1 1 1 1	七教員の不動む中何學校の 月で對年々内地の日新り朝鮮の赴 八二二	女二工	が作数量の充置を関かる女工場状態妨む事品が受ける事業の大人のようなない。 京城府で着る路衡で後級総名任用	9年中等放員免許狀章有式9月科目す数授品の前と着り	大学を対象を下文を手手と 177。 の内を(一)師範學校子卒業利底引 以内を(一)師範學校子卒業利底引	ことのほと女子どの単言子の数サードの人子の間は分間事情で「空車子」有一致輸出任用対せて外を、極可観でも対験に任用対せて外で、変更子のでき数は30分割が、10分割には、10分割には、10分割には、10分割に	
五二 一五 200 至 一九 一九 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	・	数量 前旬比較各品を特別す差異れる。	*************************************	比す号三千九十四畷の減少す 九十千八百五十八畷の日此き前旬 話欠年以本アニュー	おうしょう 月 上朝鏡在荷を南行四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	D鐵在貨狀況 分言	九萬餘四年比較中年約八十分 五千一回年度道地方投總額一千九百 五月	間少り:	見 十一 圓、十一 圓、十一 圓。	五月三	方質可支	產綱事業弗	条き不月放表を中等	શે 🕽)削業品共進台規制で関むで P 京総7件(五)特設館の設置で関むで P 京総7件(五)特設館の設置で関むで P 京総	可以の表記されて1)窓内の関連作品の関連作(三)寄牛の出	「協議事項を(一)副業品共進、越信局は経費的のは開催が開業品共産会	業品共進 命	内を竣成州を豫定の中の	・ 川所 ・ 円商	「一英川・ 後 中恒常削減	勝引川日三年三山上英川呈 子要す七處小多む山此呈因 子中の一般容別子の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の	察廳舍新費	順新炭二〇二、週間	いにするでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mm	、五三二瓦斯力六二二石油 計四二二馬力電力叫、二八二 社 用	元力气力 八瓦听力四石油 実 万字 状況幸見4号 機關電 肥 一二個。堆加すり3番号 機	五坪資本金八九二、七十三 飲料	************************************	計一五、九二五名生產領四五、八二五一、五三四圓從業者數男 4 4 4 4	*関外なり工場数七三八 砂・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	生産額三百里	成工業 視兄 湯林砂木能也中旬日云冬 4	当時可以に父母後の紹介と所担談がも得がや結果終鎖され、経験里工事能の飲みの従来の果 におおおおおおおおおおおおおおおい はって はって はって はって はって はって はいい はって はいい はって はいい はって はいい はって はいい はい	
府昨十九日定例局部長會議や一大同部長會議休會大	招待む中日中、『中人小』等諸朝任、『の日や』、『町人小』等諸朝	仁大	日附官報三母告示すりの引送に報と取扱がから旨き六月	一條の依めそ同局電話加入者換業務も開始が立電話規則第一株のおよび月十六月十六日の	地道他川郡龍川和龍岩河龍岩 二电話交換事務開始 京	型小皆減少するのは、配送七 ずなく	九十一個景比書前年司朝文化 安取二百四十八個、配達三萬九千 安取一二百四十八個、配達三萬九千 安取一小包郵便物無數七引受七萬 。 1	各局所の日取扱む大正十二年九四、城局小包數 児・ロシー	の發北京으로向すます中 平鍾紡凞光も後今日午前十時五分京 後場を週學校及京城第二高等曹通學前場を	文、京城女子高等普通學校附 徐	城中界交易十丘日のモ月出小學 七国2个京市中十四日のモ月出小學 七国2个各地量觀光中のモリ去十三 雑物	江西名教育廳長朱念祖氏モ這一步調三/2廳長 川 万部 白	· 西京とは天変可 不成立	八十六平北三百七個所可順序 10百五十至隆四百二十五慶北	超过日子的此步各道別星見可以可今的此步各道別星見可	宣別所モ四	1周 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	局· 長:	七个六月	列館 4 年十六月 4 日開館	都用品		資金三分里)に「変化する」 京十五個の速かる日野便函数を四千 状態鮮り野便函数を四千 状態	·新西里依书·安大正十一年入市新門內郵便函數 頭筋	11○ △1○	二、大四	= -	1大五 1大三 1六三	157 人七八二	△□、六七二十月四	七八 五一八月四七八 五一八月四七八 五一八月四十八月四十八月四十八月四十八月四十八月四十八月四十八月四十八月四十八月四十	二〇〇 △六一九	日 1 2 元 2 三 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	が一、四六二 一九	
大〇 七九八〇	(九二〇 1)111 版 八二〇 一八三〇 中九 (十)1 ——七〇 ▲第	八〇〇〇 八〇三〇 平高	専用(八六九)の硬	龍一	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5×2、120	不可能	ゴーーⅡ三一段のようでは、アーーⅢ三川大新モ七川大新モ七川大新モ七川	新の二百八十八圓四十銭。大阪大新の七十九圓九十銭、軟弱無氣む狀況으로止むり	場閑散	十銭・足其他株・別無動控制・現長国九十銭穀は	上跡不成が 5元八圓三十銭寄付하り	************************************	更C	19判断会替をごより	オージョー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	編 無 無 本 明 本 本 引 多 き 書 、 六	斯編	収 そ一百十一圓五十錢・豆 総別	下錢으로結局三十錢에止め餐に打上上下的男女其後一二十錢斗三 横紋斗七十九圓七十錢2豆八十 一千	即等すいより 関係 はいい はい	三十銭の止みでユー 大田・早新局六関九十	4个週四十七圓五十錢 立仓하中少數平取引으로	5、五本男人氣之依然可觀望の二百八十七圓六十錢。 こ	坂大新り七十九週六十銭		電話長二七二番風の	川府港町 根壳男子	米豆収引所仲買人 荷サタ			1五〇、〇〇 二五〇、二〇 外	月十五日前場一条	商况	
(包) 廣 澤 正文 人名 医二甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	一個十九郎の男子一個の高利初付料中	こう・10~ しょうとうとうとう 高中州限・不成り十先報・操する立合サリ	労忌労場る止ずのそり今後期47瓦落すり新局十銭の比較低然▽落す報でみ共前六億○	十六圓九十二銭二星九简九十二七銭登号月禄合하叶外阪地八三	は、日本の一十八丁の一十八丁の一十八丁の一十八丁の一十八丁の一十八丁の一十八丁の一十八丁	同 三時三十分同 三時五十分	同二二時三十分 一二時十分 一二時十分	数 同 十一時 十一時 世	司 十時二十五分司 十時二十五分	同 九時四十五分上前 九時三十分	切りの早 (一十分)으로がダルイ其時	4立曾時間各八 始終兩節・公定	削合 日 0 日	の認可申請中のそり引所立合時間や経者	會時間變更	七三十一関〇三銭の始む後三十二番 節十二十六関八十一銭 節十二十六関八十一銭 節十二十六	(我然谀势)	山川期米	サ信州武州格二千 対商談の無う引約	四十 - 南記・藤茂静巌 漢生絲市勢 七百九十二貫 大田九十二貫	上四山上设在比例是 物效量 1十四周十线最低六十七周平均。十十四周十线最低六十七周平均。十十四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	·四日 忠南公州『村生前十『台: 例 · 烈 · 烈 · 一 · 一 · 一 · 一 · 一 · 一 · 一 · 一	對す中交雑種白繭最三日 一慶北安東モイション 一慶北安東モイラニー 総数量一千八百二	平均九十九周二十二錢勻比 (B) C) (B) C) (B) C)	「野朴作交能重白複版高」「三日・慶北倫州・日本版一十二百三萬	百一圓三十二銭3比例2総●四圓最低七十五圓七十銭平	一三日 忠南公州・「山南」「比例呈総数量八十二直		中で 依む十如左も愛異	三八八四〇	後男 寄 引 十八郎 お二八七六〇 二八八一〇 軟化丸 新 七九六〇 八〇〇〇 酸セミ	前事の寄引	四七二〇 四七二〇 四七二〇 四七二〇	文章 中	
大沙部 是明新110七番人 1100七番 一大〇番 1500番	総取組高六、大型	段		三十一個八九	公 定 管 洛 —————————————————————————————————	五日後場(電話 三十1個O九	三十一四三十四三十段	三三二十二四二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	定 個 三二十 格 二二十 1	三十二四三十	7十二丁の引引 一段男上が下銭買二十九銭買二十九銭買二十九銭買の	六寸當中南限・不成の中即 阪地九節二十銭コー	十銭の豆反押が	振限	そ不成り十中限 あるの 気	一九段マリレス・十十月日日の一九段の小高を受けている。一十七段の小高を受けている。一十七段の時間	十七世の日	d二丁反落の二丁反落の中中	や刃反騰が作止十五銭も五丁高の外腕を二十三銭	i 中國 i 中旬 i 限情	男は代数	地三節十銭も一大阪・一大阪・一大阪・一大阪・一大阪・一大小小小阪	三人のリート	さいから 大阪初付三十七週二十一年の大阪初付三十七週二十一年	かめと 日介語 大観り 反落	五 中 7	反加三岛11十四线斗大丁高级和牛共司三十一国十九线市场公共十六级市场		. 4 9		対反落せ後	州殿・不成り中	11年の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の	三十四般で学校の選手を持ちました。 一十四般である 成りの 生態や 不変して 生態が 大学 によって という はいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい	



•	-1-	7			第								李	į.		日		鮓		朝		3					年二				忍物便	郵通	三第)		四)	
左亭 務年 中 野室 智 加 塩 婦 マ	成祝賀 青年會舘落 ***	二三出版すりいいは、安州)・ 紫崎々千言を吐む後氏を翌日介川 白年前の世界の登場を表現るのでは、	族的取路の今同心相應から民大設大阪的取路の今同心相應から民大計劃を吾人年代	市 3 年三 1 運い部「経済」 3 物産販売が野年水我 Ka 社行運い部『政	豆熟辯を吐むい流換聽状の川無限 豆熟辯を吐むい流換聽状の川無限	修講演賞を開催する一我 灰社食の一枝の諸地天道教育堂内の村民大宜	民立大學地方官傳部委員曹晚桓氏母	州州民)하七卟本月九日該地: 続り優良하卟地方人:	生七十餘名の募集:『賦身的事業の斗!』 (個屋舞り紹進を)	美二間は冒い医過ぎ 八가常地・男女勢働き	6 × 文化美思面方角里駐在所帮助。	の川でと生徒	年の使命の覚醒のみ	す風州市や今中其祭日下午三時七 前の有事中一般聽教の川無限も感想	作り中と寅五三号寺門熱烈寺澤寅 像ニャ登壇の・文化運動の三大要 華氏の 耐輸外了が水氏や快活せ気		なけるでの関係を助見が引き中間 かっかけ一便の豆や男女青年の和場が かった	院教や記刻前早日雲集おりムロー い	平壌居李輔植氏寺諸邀が手大講演に出て、「大学」の「「「大学」」という。	中間では常いた山下下山岸里空 女背年の早年間介養大々的衝襲の高さ 及び女 の は 一人 音句 化ま	でする。11など可しているが、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などのでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは、11などでは	関青年會의	前、新右向、舊右向、「日本」の一、新右向、「日本」の一、「日本」の「一、「日本」の「一、「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の	即見蔵目を學立对が の	西放巻戒筆の不完全 私逃の叉△中校舎の 本の叉△中校舎の	地南の口の七道學出版市の口の七道學出	9 は七二部教授寺第24公立背通學校は19世紀を19世紀を19世紀を19世紀を19世紀を19世紀を19世紀を19世紀を	平丘田ディ公立豊道是交々で過せたの一大の一大の一下。 一大の一下。 一大の一下。 一大の一下。 一大の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の一下の	が四個公	-1.	一名本	P1 756	2石、大豆二百八十二三百六十八石、正租二	· #I	
中 性 10至100 1720 年 中 牝 25100 全100 25100 日 中 牝 25100 全100 25100	人 ※ ※ ** 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700 1700	米 三の 三の 三の	元山市はる諸物質や左外元山市はる諸物質や左外	主曜外二人(海州) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	終 变 ** 道婆勺补八人 效婆系李一談外六人 競技係李恒鎮外九人	人 審判係李澤均外十人 接待泰勳外十人 司令係元晳憙外八	然系元哲整小大人,受损系化 引	宣無門寅	類不己すらす(蔚山) ・ 関模範の暑及の斗하が地方有志と *	3 勿論のよの方法教授と朝鮮教育界 14 投かとおや當地學年兒童男幸福 + 向き 動はするをお持ちょ 観り記える	(国社員各不向計画成分成策量の「進一統)の本を同時の一般職員諸氏を「きだった」を	終日終學が材料中有理が終日* 「規範日で見童の修養の関が事項」	ラト・インタンと、 西丁とし、 投の一人の一人を できる	爱州方州和瑞花显月下菜苗志和 新一种鲜虎童教育の對하•特別的 解校の月七該校長金子久一氏之		- 125	時子頃の散合が少りの引(仁川) ***	市内湧金樓の母盤大も歡迎會を「然の場合の法十一日下午七時頃早」記述を表す。同門是龍沙東記者「記述」		「中国郡守湾群氏とす役者也可到意大地の 「中国北南業県校出身で現在江原道でです。 蔡郡守の 敦迎 コラ	すり中(蔚山) 京祭	と言語を慰安立科晩変行を開えたことを慰安立科晩変行を開	,	裡出	-後八時半早日年會文藝部	飛催	万女老少そ没味で節去すまりは「「石賀」「子背丹学生」百解名み其他附「同名間」		iii	民江	深を財	低	がお	沙五	《山公立弊通单校、新右月十五日附三舊右公立發捐出費等・當局▼交	*現命一篇闡式叫菸地干除)体
一、選舉事所(仁川廣葉会議所で) 一、選舉事所(仁川廣葉会議所で)	仁川商業合議所の場合議所	다 지 議 i 亡 選 所 i 日 擧 中 i	36 塩色が4.4 突縮の窓切が断いた川商業育議新評議員の攻選を限し川商業育議新評議員の攻選を限	坐	当源、洪東、李晚雨氏外十 (纯桐、李根守、池梅柱、金南爽、韓政 が淳朝、林炳喆、申彰植、朱有煥、李	が見ります。何で、「なり」のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは		質ュ	: 이 现	元外如	自會	郵達力	拠成で	本月八月で近ば発売	には、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	(天安)	化*熱烈も雄耕の	行하五慶四晉州の大安座の集合おゆ	大安沂邑『のそ白丁男女や老少号」を既報むゆの川平常日正刻前早の世日五本月九日『發倉式の有かけ》	分礼發會式	対策を考え	央定む各小子の対象の	4. 徳大学四下名と「登りよび大小」の中の題を保道講演者がやそれのである。	教世軍營 器解 科夫	盛光	双分科をおり、 第11) (教育科を) 一般では、 第12年 (教育科学) (教育和学) (教育和学	述以合き開催すりと水月一日の	郡斗西南九良里での七野新	三里一般七里日	7 5 9	五更	- I	· 干	東良種 、20 1m CO 七番 比如良種 、20 1m CO 七番 比如	米種 で 00 た 00
一、代人の習むむ資格 の一、代人の習むむ資格 の一、代人の習むむ資格 の一、代人の習むむ資格 の一、代人の習むむ資格	入又 や夫 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	中無能力者が中型女子がムル見者 一番 巻業所又を事務所主任	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	小地區内日本店の有せ法人や其選舉人を左斗如督	星 料投票 函 型 投入	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	正其代字者3氏名4記載する社及を装り銀行の中立記載する	深界する	在七同姓名者外有 1時七其住。四凡名或七名稱以記載の另外	中投票用紙のモムル豆被選舉人 一人一票で限計 一人一票で限計	とという。	後少夏等で会の対応 父夏用氏で小選舉人・選舉人名簿・對照せた		、選舉尊祚議員數 (朝鮮人五人	月と		冷引不能する豆校加かる學生す現物 加かる學生す現物		行うタリリコ(安川	骨集하立特別 時別の宣傳講演者	ガ者の別記付か五寺院教育堂の一年製長、面協議は、単校評析員其四十二		星安州郡安州而の日本『時』写宣 外月十日本『時』可紀念日の相當す 引	安州『時』『『写真傳 振	(1年)の設出事務連ず不明を地主側で	抗す引引と可一般小作行列を地主の横線を積	繊維を	每一年 年 1	た講習所生 単野台 すい 一大磁況		、告訴、告發、其四節易生事件 原等	755人前今、宋川等平丘、 建 食、新虹檢印、營業流帳檢印、差入 一名、發見、盜雜層等	· 行版病者、死亡者、疑死、健傷 變更、居川等	・ 諸校業廃棄。休棄、移轉、氏名代申申の中	見とりたれずとだとと無き分子の観音の存成中たの事件を特別の観音の存成中たの事件を特別の記録のは従来繁雑が見図し	近年 中五勝號 ガモル今回 辺省郡
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4.并行하と理想的生活の意義を登る不自山不平等も生活す局・現實を不自山不平等も生活す局・現實		ユサキャモ快活のリッ有名も金型の引力が重大のサモスを暗があるユージャーが聴家のパ青年の責任の	ひりゃく 1 想を11分にしているが、火下や日荒蕪を社會を外見る関拓	和な者とふる青年』のみそ演題を	24月1月各演士王登壇の七八日・一般聽我の狀態となるの沈默が中に治療を見るのである。	※イトを形象チャリカラ経小の中端演令を開催すり耳のサスサーを頂を同した月カリンのと射す	土曜日中中討論會号開催が中ユモ北資英講門所學中同窓首の村モ毎	10日本報刊報道哲學及为成的洪原日本報刊報道哲學及为成的洪原日本	为中国市金谷里架英教型。晚食大	了十分可以不是要要我会可能会大二十一月。**三同丽屯海里進明講習。	1 - 1	共他學校で左記日程の大選頭會を放ければ、日本の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の	各私塾聯合運動	公蔵하りよりよ(群山) 一次の集がい一般の野な海備問題を	庚申仏教の	こ子育	·咋相議も後艦岩里水明學校長今 glがれ日間市外艦岩里数台内の合合紅影が見りの名か	中世中小計大男人で改通して登頭で三流址中華スリーの「一名」とはなりませ	別りは合き変見造感は共不登り年の近かり、その可等政育の放生を対しる教育に会せ中等教育を	中心的	永明學校昇	海 二 玉 市街	成都内南面平澤里でその館入合の平澤市内電話工事		せ確定名簿3仓員を選撃人員資いの同十七日々지五日間経寛で供しる同十七日々不五日間経寛で供し	ジャング は 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	の選挙をひむ資格の無む者ので、子の選挙を受けるのでは、「「」のの確認のを、「思い」という。	中被選挙人で可入して崔必り淮一者 一名	記載せ者	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	面を選挙を以及すり提出な事とは変称を関します。	生物厅可能协思新可代人 \$P 商 里早日其執行可終了可以中枢 可数据以上4剂31宣告是受动助		定等を日至37月看	一人三敗人当代理セ不能者(内)
光粉キモダサ電底も皆はやみコングリスリーモルはの共鳴かと此ののは 村のリスリモス将水中を抱鎖をかれる。 村のいう論をのなのま吹卒で引っ	ユーモス中のエエマ『開新』の急 領君の登壇が気み君を現社會のユ	念先務ルテのの中二 おそ随生免野布望者ルカ者リニなると 『子司のルオンを	当年月八天村民人十叶二州千三州,河东村,大村东西,北京一年,是一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一年,一		これを明然のよりはいるよ例の依めて亦是偶然のよりはいない正演をのな		上確がひて冷里の散底なる政政がでは近にのののでは現代の日本に関するというというでは、これには、日本の日本には、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	たり 大中君や元來天才かまや君の黒姫の大斗 大中君や元來天才かまや君の王は	R. 五二日舎町七學作問の月正明年	會盛兄	祝宴さ盛大司執行む	19个可发工可让水月二十四日可茶以可新架中可豆果菜高等普通學校一丁,另一层一个一个	で表記がない。	学父兄や同氏の数古界の熟誠さ英に外の百圓を浴附のり合いました。	サモ月二十	「新設も學校々舍建築工事を着で、「就設も別すれ青郡陽化面南安楽里」	学元夏	「時日紀念の専印刷物を散布すめ」「終日の中から午前九時早日市内」「原見」「「日の・オコモ」「一日、	日子出り日子時四年記念	の方の盛光の中が次の中(蔚山)	行赴 中一般概聚 4 7 里 主感想 4 一 题的 企 進明講習所運動場內 4 4 2	格問題	者各人: 圓式(裁學)	左左	五六四日間載寧而梁谷のお脚載はお市にの發起豆例年中如う陰五中		2月2月19日4日4(それ)工事の着手造成が見り竣工工事の着手造成が見り竣工	日大邱府南部岡町居りを岡本 州西岳市四川大橋を忠年七月	西川橋竣工期	同委員と 勝原整視、下整視、大	月十五日十六州日間ナ直が守受がずる「釜山署で二十七名で呼せて	をおび州釜山内署の以正式試験施行が少りなる所報が加まればいまればいる。	豫職	工事中司斗司斗(小澤)	局으로부터部可引を同時の去で、地帯低谷の月活動を力も結果選り遺憾으로生態のそりよりませ	常誘う無お呼 通信上便なる 二
流行の顧易な二里年前虎烈刺流行の顧易な二里年前虎烈刺流行を表面長中温度を指揮を指揮	光陽署의衛生宣傳	() () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () (用海產業視察團	蕭	水銀行 一豎 八五二	手下下,一条一个只是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	世高替 中野田 君	在川手形交換所可以五月中4交換 各銀行手形交換所可以五月中4交換	(釜山)	各地及滿洲音視察引列斗斗斗行中以云目約一個月豫定二里朝鮮斯經宣教午前十時簽輯完歹耳墨州	見深上発产り上午後寺の別はまと導足松島遊園地及釜山市内各所号36三・夕気まずった更別りょり	2月ティ大黒小ナトト万万サギ目の連絡船으로釜山の下陸から鐵道所を視察すり爲から去十日朝入港	法制局科事官権木辞雄氏と朝鮮事権プラック	直下多事等通過(七川)	以二泉讯克耀着刘丰呈矫广寺9号。《冯·法士日午前十一時三十一分》。秦川钱遂时。《出》月。列"十	- 専は系ジューナトで11日に火月中病。三因すり大分縣別府温泉仁川磐米署長小牟田十太郎氏モ客	仁署長歸仁	四及金貝の豆紋海中の引引引の外に、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	5 生覺하作目前の緊察署生早司金四の芝絶当者各公私閣體の日惻惚	飛持す日民衆を一朝の被害星食料7号依頼すり全家族の毎日生活を「交通遮斷を嚴禁すり。至むルチャ	*オリ斗牛疫コ被害者風乃の人音	牛疫被害者救濟	、野津)(野津)ので、『神神)	·安定智·商道即作司署智所·爱比当于今維持市马中今般松山公灣校公主各處字泰氏斗學父兄斗資擔。	八正十年以來多數學生 * 收容可可以一种都松山而錦岩里錦岩講習所之	錦巖講習所廢止	(世界) (世界) (世界) (世界) (世界) (世界) (世界) (世界)	農村のは」がそ次の上演士と都立と問題を『キョコ活動處小都智士		後 按 朝鮮	主催 天 安	抽 籤 六月拾六日場 所 天安青年会	一組列貮	爭發 第三囘京	黎加組數 一團體三組申請期日 六月十五日	開催明日 六月十七日
지급불당하야당인위험한 성사미차교단몬일전이라도단위험한 성사미차교보면 우형일은 잘되었다.	사하고▲인원을 더수요합러인되 이것을하지만이하고 다족이가느 기지하나라도더성기가	연되야서 사무원들같이하기는 자연 인민의성활도 유폭합뿐이라는 함시 및 의의성활도 유폭합뿐이다.	하야 나 반사회가 이와 첫째 서는지금류층을 잘하지만이 기하던 나 말이다.▲저정을 잘충모 하다나나나나나 나는 나는 나는 이 나는 이 나는 이 나는 이 나는 이 나는	아나는 할아라는 것은 지정을 통목	하면가엽기도하고 일번으로는▲ 하면가엽기도하고 일번으로는▲	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ 보드발전되지못함사 ○ 보드발전되지못함사	 ○ 日本 <	OCCOO NHOUSE THE	と中常日抽籤4餘興三有하けのはから 高山資年會舘四の4段行むけ		計漫遊次星崩山の來到の中當地有京城在住書端家邊案李東夏氏モ南	蔚山書畵展霓會	の서溝智會を開催む引引いて前年1日間管内醫生す召集が呼同署樓上一段南頭海緊察署の村と本月七八兩一	鎭警醫生講習	殷宴む後各其散會すりの斗(安州)終末日のモ遊興の黒百祥樓上の月野部補講選下8寅地講営き畢うユ	*署四十召集を後服部公醫及渡邊日半司八日々对五日間醫生十九名	即り名馬帯写りせい合手がことり投げるの中毎年郡内醫生ま春秋万醫術斗洋薬使用の関む智識者致	安州警察署町村や漢方醫生印州洋 四路生 講習終了	盛况专呈 が、 (祖里)	麻賞式き擧行すまそ日來賓の數百庶女也内幼年主日學校の村七賞品等北初里基督務會のは額質すそ※	施賞	粉部李明道	智部《德俊 談論部李泰順慰付 一根相益,遂樂部蔡奎燁學特別委員尹鳳國,韓錫七、崔鱓	F其任 6 号 八名 号 如	天道教少年會任員	1(光陽)		三月蝿す交換おませれ其方法を撰 近月中蝿り驅除方り對おり撰す。 「		鐵庭道	午後五時	1234	南庭球大會	はなる	
代書業 李 秉 幼	尹茂癸	□ 始	於 於 於 於 於 於 於 於 於 於 於 於 於 於	井邑支	ト 日孝プ	順門朴鐘奎	姜 李 朱 達	秉石		仕하立局員を如左更邀がまれる日 かり総務館一洙氏及局員全部を解	今般本支局業務者一層擴張すり 為	朝鮮日報開城支局朝鮮日報開城市報	顧問金 鐘 瀚	同者 許 在 簽		別が日報阿川泰的平山郡南川驛前	住하りそ諸氏を該分局の로直接交分局の設置が必外の日該管内の居かられる日該管内の居本支局業務擴張の伴がの左記處の	告	日 示報	同	周日	林 頭 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	支局位置 開城北木町一〇二郡及位置于左斗如寺變更寺	局子一層擴張する 野 新 子	成及	金金在永	配者任 鳳 進 大人 一人	職八名	松田で	朝鮮日報社 声声 重	尹朴 台與	容錫	(職民名)	支局位置・輸山郡江坂面中町一支局位置・輸山郡江坂面中町一一を設定すサイエリ諸位照光は要	中解任事具位置斗局以十如左腿 (社) 景安局及朴脐圭氏及局及一	
を朝鮮一郡一人特約店券集 安 段 知 ざ	# 9	100种腺 萤斑		金月換・豆迅速需要	空하叶の子 但壹正今般本商店の日業務		集光本組	5 家		子樂 ハ	・チズ	服用かる外の				生	和立かれるのである。		해◇ I	家和	退 们 閣 主皇	東大門外新設里	旧 期	廣 告	九	職員一同	永登川面事務所		海絲衛布和洋針貨 李目二子	姶與郡永登浦 面永登浦里	順員一同	面事務所	區長 朴 敬 善海	奥郡永登湘岛永登浦里	代書 文 在 五 年	B
道輸入産	財 鮮 京 養 道 安 湖 別 が 東 養 道 安			प्रुप् न प	以上虫取扱す2日注文時のそ品名中號數及疋數を詳細通知のA甲販質す2日四海諸位そ此絕好の機會を勿失が1五陸前注文が4を要大擴張が各五左記4如の改良細学を原産地2早の多數が直輸入	行言之見	大旱賣	洞六七番山	百一圓号	は、日本は、日本は、日本のでは、日本のでは、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本	、下腹冷痛、腹脇成、方虚冷、赤白帶下、	二個月	Î	E		하교자하면 必司	生產者即用作用以正 生產者即不用	を ス 9	•)	中萬事		梅毒淋疾病 專藥院	、成于二年可二百七 (疾) 冷淋、血淋尿、 急慢性、淋疾	僧	立、京都なり、時期をリストの一般はない。 という はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい	世界外斗水久上は後見を再務服用可入り一週十内呈得効可能も極端の斗を本意梅養薬者	如き梅森の見れ時別は効能の一本院の梅森の見れり製造を放き何以外は一般造を放き何以外の別にの別になる。		梅毒淋疾	電路 艮 五七〇番	津田 商會	打みりと主文かりいませんがあるというと	で変わる引きい下で産物各種を特も廉價	等アンキニナ肥料、魚肥料一豆、小豆、栗、玄粉、白粉一	第 3 K、 新州七大三 第 立白米内外 # 立米三 購 貢 米西 貢 米 碎米	
在 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	新山 村 村 村 村 村 石 石 石 石 石 石 石 石 石 石 石 石 石 石	一疋可聞衣衣	御七時要	注回	「號數及疋數を詳細通知すりせ代旨を勿失すりユ陸尉注文するをおりる原産地を与りる數句直輸入す		第二 第二	りを	進星音	나	精、多血衰竭	拾上七	八圓五十		トラジャ		男女同内外小和お母 ゆみはみ			成		たでも	是全仁植	製金田	買以	_	齊郁		投替京城七六四一	· * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	京城鍾路二丁目五兆地で永久袪根可とり一次試用が八と	では、「一般のでは、「一般のでは、「一般のです。」という。 「一般のできない。」という。 「一般のできない。」という。 「「一般のできない。」という。 「一般のできない。」という。 「一般のできない。」 「「一般のできない。」」という。 「一般のできない。」 「「一般のできない。」」という。 「「一般のできない。」」という。 「「」」」という。 「「一般のできない。」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」という。 「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」」、「「」」、「」」、「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」、「	定員金三十日から四日十世		梅毒	